

第38号

かわしん

景況レポート

令和元年5月
(平成31年1月～3月期調査)

強いかわしん 未来へつなぐ力発揮 一致団結



川口信用金庫

調査の概要

1. 調査の目的 当金庫取引先の最近の景気動向の把握と取引先等に対する経営情報の提供を目的に実施しています。
2. 調査の時期 平成31年3月1日（金）～7日（木）
3. 調査の内容 前期（平成30年10月～12月期）と比べた当期（平成31年1月～3月期）の業況、当期と比べた来期（平成31年4月～6月期）の見通し
特別調査「中小企業におけるインターネット利用とキャッシュレスへの対応について」
4. 調査対象 当金庫お取引先企業 400社
5. 業種別対象企業数 製造業 94、卸売業 61、小売業 59、サービス業 58、建設業 80、不動産業 48
6. 調査方法 聴き取りによる調査
7. 分析方法 この調査の分析はDI（Diffusion Index）を景気判断の指数として用います。DIは（「増加」「上昇」「楽」）したと答えた企業割合から（「減少」「下降」「苦」）したと答えた企業割合を差し引いた数値のことです。この数値がプラスかマイナスか、そしてその大きさによって景況の動きを時期的な推移の中で把握しようとするものです。なお、「増加」には「やや増加」を「減少」には「やや減少」を含みます。「上昇」「下降」等も同様です。



スズラン

目次

■ 時	流		P1
■ 全	業		P2
■ 製	造		P3
■ 卸	売		P3
■ 小	売		P3
■ サ	ー		P4
■ 建	設		P4
■ 不	動		P4
■ 特	別		
	中小企業におけるインターネット利用とキャッシュレスへの対応について ...		P5
■	かわしんニュースレター		P6～P7
■	企業レポート		P8
	支店紹介		
■	トピックス		P9

時流 2019年度の経済見通し



信金中央金庫 地域・中小企業研究所
上席主任研究員

つのだ たくみ
角田 匠

経歴

昭和41年4月21日生まれ
平成 元年3月 明治大学工学部卒業
平成 元年4月 山一證券入社
山一証券経済研究所 企業調査部
平成 5年4月 日本経済研究センター出向
平成 7年4月 山一証券経済研究所 経済調査部
平成10年1月 山一証券経済研究所 退職
平成10年2月 信金中央金庫（旧全国信用金庫連合会）入庫
総合研究所 調査役
平成22年4月 地域・中小企業研究所 上席主任研究員

日本経済は緩やかながらも回復基調を維持しているものの、足元では回復の勢いが鈍っています。ここ数年の景気回復をけん引してきた輸出が減速しているため、内需と外需を合わせた日本全体の景気は踊り場局面に入っていると考えられます。

世界的な景気減速が輸出停滞の主因と考えられますが、IT関連需要の落ち込みも大きく影響しています。日本は電子部品を中心としたIT関連製品において高いシェアを有する企業が多く、IT関連需要の減速による経済活動への影響は米国や欧州と比較して大きくなります。電子機器の生産拠点が集まるアジア向けの輸出が大きく落ち込んでいることからみても、IT関連需要の減速による影響の大きさがうかがえます。輸出の下振れは国内の生産活動にも波及しており、2019年1月の鉱工業生産は前月比3.7%減と大幅な減産となりました。

生産活動や商業販売額などの指標を合成して算出する景気動向指数（1月の一致系列）も3か月連続の低下となり、機械的に判定される基調判断は、「下方への局面変化」に引き下げられました。当面も世界的なIT関連需要は低調とみられるほか、米中貿易摩擦の激化で先行きの不透明感も根強いことから、輸出と生産は弱い動きが続くそうです。

もっとも、あらゆるモノがネットにつながるIoTや自動車の電動化・自動運転技術の発展など、IT分野は世界的に飛躍の時期を迎えています。短期的には足踏みが続くものの、電子部品の在庫調整の進展が見込まれる今年後半にかけて、輸出は徐々に回復の勢いを取り戻すと予想しています。

一方、個人消費を中心とした内需は回復基調を維持するとみています。労働需給のタイト化を背景に

所得環境が良好に推移する可能性が高いためです。日本経済は、輸出の停滞が下押し要因となるものの、個人消費を中心とした内需に支えられる形で、この先も回復基調を維持できると考えています。

2019年度の不安要素は、今年10月に予定されている消費税率の引き上げです（8%→10%）。増税開始が10月となるため、年度全体でみると駆け込み需要とその反動減はニュートラルとなりますが、税込み価格の上昇で下期の実質所得は押し下げられます。ただ、今回の増税は前回（5%→8%）に比べて1%小さく、飲食料品には軽減税率が適用されるため、税率は8%に据え置かれます。幼児教育の無償化に加え、ポイント還元など政府による増税対策も用意されています。消費税増税が個人消費にとってマイナスであることは否定しませんが、前回に比べると下押し圧力は小さくなりそうです。また、増税が始まる2019年度下期は、東京五輪に関連した経済効果がピークに達するとみられ、インフラ投資や関連消費が景気を支えると予想しています。

2019年度の実質成長率は0.8%と予測しています。2年連続で1%を下回る低成長にとどまる見通しですが、消費税率が8%に引き上げられた2014年度がマイナス成長だったことと比較すると、堅調な景気を想定しています。むしろ、景気の先行き不安は2020年度にあると考えています。同年度下期には五輪効果の反動減が見込まれるほか、前年度からの消費税増税対策の一巡などで景気への下押し圧力が高まります。米国経済も大規模減税の効果が切れて減速する見通しです。大規模な経済対策が打ち出される可能性もありますが、2020年度下期の経済情勢には注意が必要だと考えています。



全業種

All industry

業況・売上・収益

○業況

全業種の当期（1～3月）の業況判断DIは4.1で、前期（10～12月）の8.8と比べて4.7ポイント悪化しています。来期（4～6月）は1.7でさらに悪化すると予想しています。

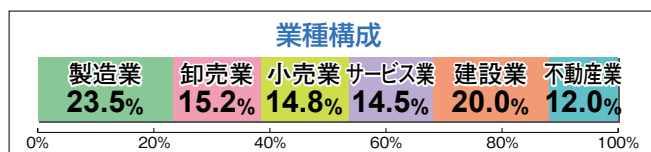
業種別では、前期と比べ建設業は良化し、製造業、卸売業、小売業、サービス業、不動産業で悪化の業況でした。

○売上

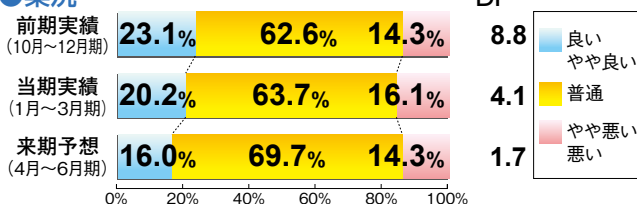
売上額判断DIは、前期11.3から当期6.2と5.1ポイント悪化しています。来期は3.8とさらに悪化すると予想しています。

○収益

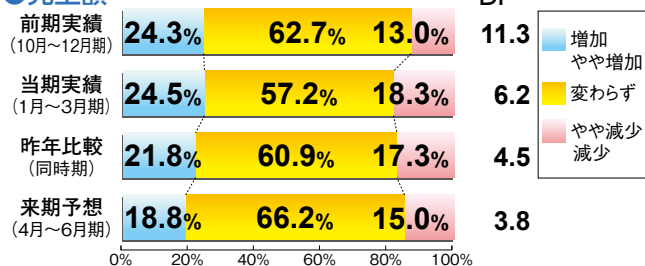
収益判断DIは、前期6.1から当期3.6と2.5ポイント悪化しています。来期も2.0とさらに悪化すると予想しています。



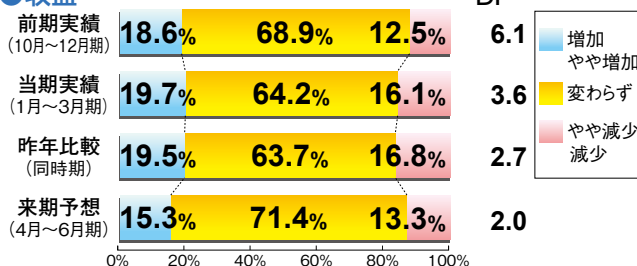
●業況



●売上額



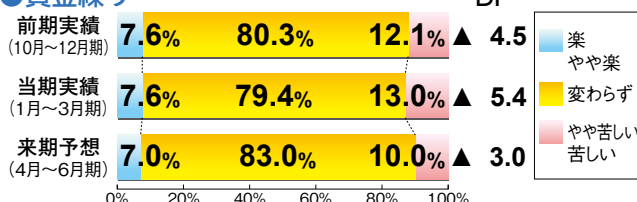
●収益



資金繰り

資金繰り判断DIは、前期▲4.5から当期▲5.4と厳しさが増えています。来期は▲3.0と厳しさがやや和らぐと予想しています。

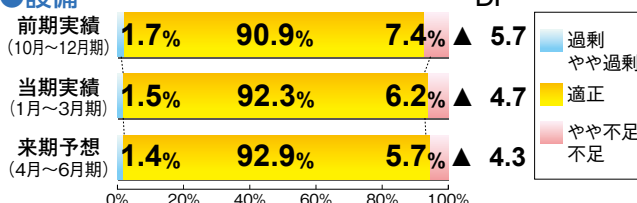
●資金繰り



設備

設備状況判断DIは、前期▲5.7から当期▲4.7と不足感が減少しましたが、来期も▲4.3と不足感が減少すると予想しています。

●設備



お客様の声

- <製造業> 海外取引は徐々に成果が現れて来ており、国内も好調であるが同業者が増えている。原材料の高騰及びオリンピック後に不安がある。
- <卸売業> オリンピック関連の販売が好調、今後しばらく売上・利益共に増加見込み。当社は建材卸売業であり、決済は手形・振込による商習慣が根付いている。
- <小売業> 原材料の値上げで収益は上がっていない。大手スーパーやアマゾンなどの台頭により厳しい環境である。
- <サービス業> 業況安定しているが来年度以降は不透明である。ドライバー不足により売上が伸び悩んでおり、配送ルートの効率性を高めていく。
- <建設業> ホームページの活用により売上増加傾向である。公共工事受注増加傾向であるが人件費の先行払いもあり、資金繰りが厳しい。
- <不動産業> 不動産の動きが鈍くなっており売上に懸念がある。土地販売より新築分譲の方が動きが良い。



製造業

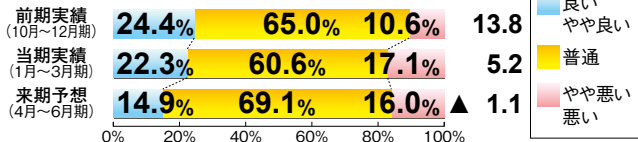
Manufacturing industry

業況・売上・受注・収益

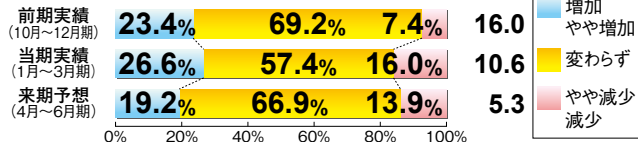
製造業の当期（1～3月）の業況判断DIは5.2で、前期（10～12月）の13.8と比べて8.6ポイント悪化しています。来期（4～6月）は▲1.1とさらに悪化すると予想しています。

売上額判断DIは、前期12.8から当期3.2と9.6ポイント悪化しています。来期は8.5と良化すると予想しています。受注残判断DIは、前期16.0から当期10.6と悪化しています。収益判断DIは、前期8.5から当期0.0と悪化しています。また、来期は8.5と良化すると予想しています。

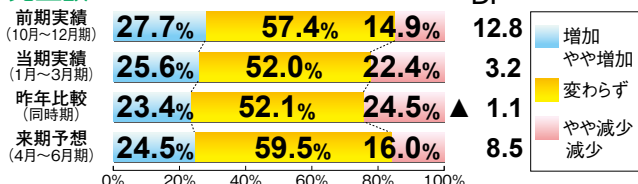
●業況



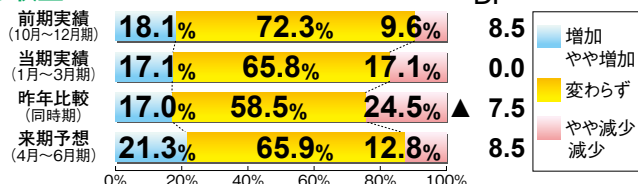
●受注残



●売上額



●収益



卸売業

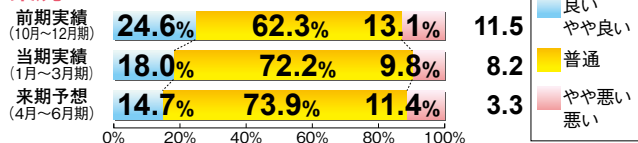
Wholesale industry

業況・売上・収益

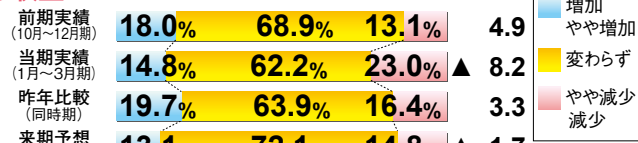
卸売業の当期（1～3月）の業況判断DIは8.2で、前期（10～12月）の11.5と比べて3.3ポイント悪化しています。来期（4～6月）は3.3とさらに悪化すると予想しています。

売上額判断DIは、前期16.4から当期▲3.3と悪化に転じています。来期は0.0と良化すると予想しています。収益判断DIは、前期4.9から当期▲8.2と悪化に転じています。来期は▲1.7と良化すると予想しています。

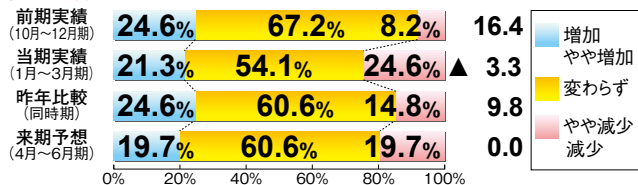
●業況



●収益



●売上額



小売業

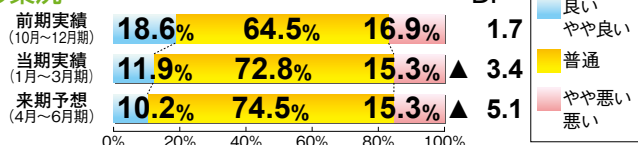
Retail business

業況・売上・収益

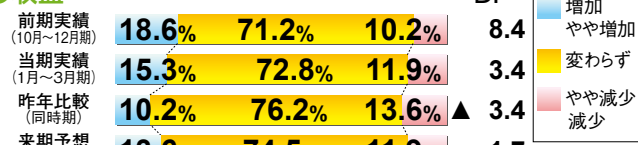
小売業の当期（1～3月）の業況判断DIは▲3.4で、前期（10～12月）の1.7と比べて5.1ポイント悪化しています。来期（4～6月）は▲5.1とさらに悪化すると予想しています。

売上額判断DIは、前期8.4から当期6.8と悪化しています。来期は3.3とさらに悪化すると予想しています。収益判断DIは、前期8.4から当期3.4と悪化しています。また、来期は1.7とさらに悪化すると予想しています。

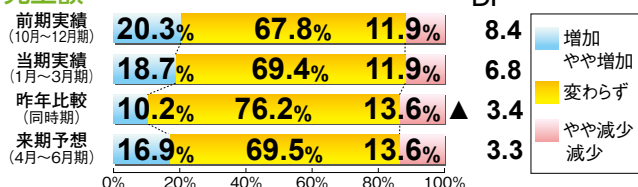
●業況



●収益



●売上額





サービス業

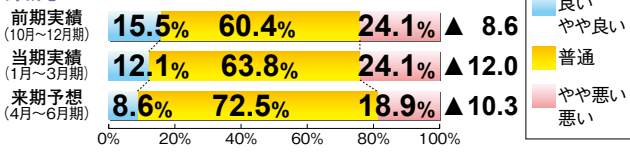
Service industry

業況・売上・収益

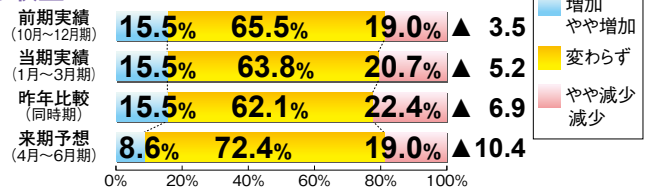
サービス業の当期（1～3月）の業況判断DIは▲12.0で、前期（10～12月）の▲8.6と比べて3.4ポイント悪化しています。来期（4～6月）は▲10.3と良化を予想しています。

売上額判断DIは、前期0.1から当期▲1.7と悪化に転じています。来期は▲8.7とさらに悪化すると予想しています。収益判断DIは、前期▲3.5から当期▲5.2と悪化しています。来期は▲10.4とさらに悪化すると予想しています。

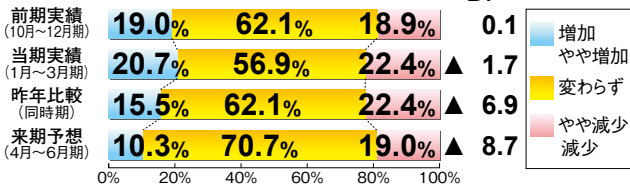
●業況



●収益



●売上額



建設業

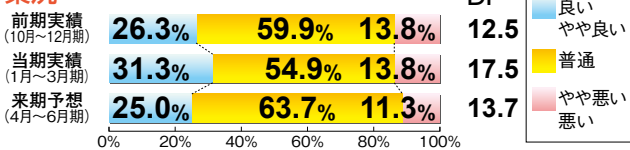
Construction industry

業況・売上・受注・収益

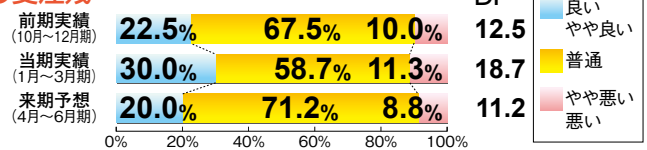
建設業の当期（1～3月）の業況判断DIは17.5で、前期（10～12月）の12.5と比べて良化しています。来期（4～6月）は13.7と悪化すると予想しています。

売上額判断DIは、前期12.5から当期16.2と良化しています。来期は11.2と悪化を予想しています。受注残判断DIは、前期12.5から当期18.7と良化しています。来期は11.2と悪化すると予想しています。収益判断DIは、前期5.0から当期21.3と良化しています。また、来期は7.5と悪化すると予想しています。

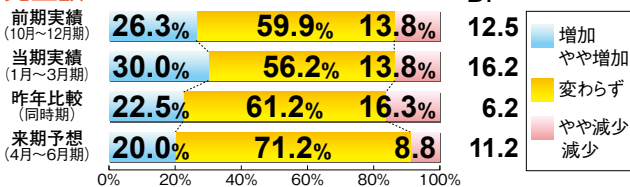
●業況



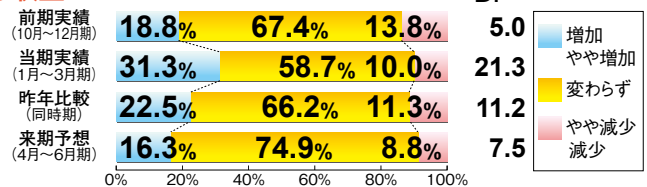
●受注残



●売上額



●収益



不動産業

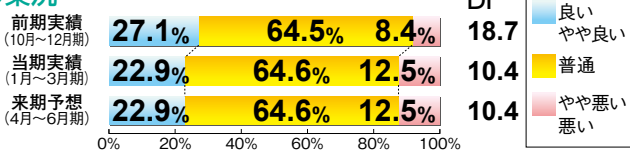
Real estate industry

業況・売上・収益

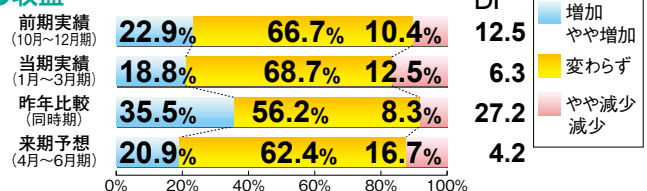
不動産業の当期（1～3月）の業況判断DIは10.4で、前期（10～12月）の18.7と比べて悪化しています。来期（4～6月）は10.4と横ばいを予想しています。

売上額判断DIは、前期16.6から当期12.5と悪化しています。来期は8.3とさらに悪化すると予想しています。収益判断DIについては、前期12.5から当期6.3と悪化しています。来期は4.2とさらに悪化すると予想しています。

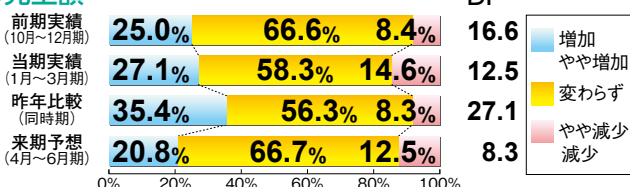
●業況



●収益



●売上額



- 問1. 貴社では、事業上の情報収集・情報発信等において、パソコンやスマートフォン等でインターネットを利用していますか。以下の1～4の中から1つ選んでお答えください。また、同様に事業上で電子メールを利用していますか。あてはまるものを以下の5～7の中から1つ選んでお答えください。

(インターネットの利用)	(人数)	(構成比)
1.利用しており、自社ホームページも開設・・・	178	44.5%
2.利用しているが、自社ホームページは未開設・・・	143	35.7%
3.利用していないが、今後利用したい・・・	33	8.3%
4.利用することは考えていない・・・	46	11.5%
合 計	400	100.0%

(電子メールの利用)	(人数)	(構成比)
5.利用している・・・	295	73.8%
6.利用していないが、今後利用したい・・・	49	12.2%
7.利用することは考えていない・・・	56	14.0%
合 計	400	100.0%

- 問2. 貴社では、インターネットバンキングを利用していますか。利用している方は、利用している主な理由を1～5の中から1つ選んでお答えください。利用していない方は、利用していない主な理由を6～10の中から1つ選んでお答えください。

(利用している)	(人数)	(構成比)
1.夜間や休日でも利用できる・・・	32	8.0%
2.社内全体のIT化・事務負担軽減・・・	27	6.8%
3.残高管理が容易である・・・	52	13.0%
4.金融機関職員から勧められた・・・	31	7.8%
5.金融機関の店舗に行く必要がない・・・	22	5.5%

(利用していない)	(人数)	(構成比)
6.金融機関職員が訪問するから不要・・・	107	26.7%
7.パスワード管理等操作が面倒・・・	16	4.0%
8.セキュリティに不安がある・・・	42	10.5%
9.利用する機会がない・・・	57	14.2%
10.インターネット利用環境がない・・・	14	3.5%
合 計	400	100.0%

- 問3. 2019年10月予定の消費税率引上げにあたって、政府はキャッシュレス決済をすればポイント還元することを検討しています。こうしたキャッシュレス決済を推進する政府の姿勢に対して、貴社ではキャッシュレスについてどのような対応を考えていますか。以下の1～7のうち最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。

(選択項目)	(人数)	(構成比)
1.既に導入している・・・	37	9.2%
2.導入予定である・・・	8	2.0%
3.現在、導入を検討している・・・	20	5.0%
4.今後、導入を検討したい・・・	70	17.5%

(選択項目)	(人数)	(構成比)
5.導入する必要がある・・・	135	33.8%
6.そもそも関心がない・関係がない・・・	62	15.5%
7.わからない・・・	68	17.0%
合 計	400	100.0%

- 問4. 貴社では、取引先や顧客との決済にあたって、現在、どのようなキャッシュレス支払手段を活用していますか。主に活用しているキャッシュレス支払手段を以下の1～9の中から3つ以内で選んでお答えください。活用していない方は0とお答えください。

(選択項目)	(人数)	(構成比)
1.クレジットカード・・・	112	23.7%
2.デビットカード・・・	11	2.3%
3.スマートフォンによるQRコード決済・・・	14	3.0%
4.スマートフォンによるバーコード収納・・・	0	0.0%
5.電子マネー（交通系・流通系）・・・	18	3.8%
6.デジタル通貨（地域電子通貨・仮想通貨）・・・	0	0.0%

(選択項目)	(人数)	(構成比)
7.プリペイドカード・・・	3	0.7%
8.口座振替（自動引落）サービス・・・	64	13.5%
9.電子記録債権（でんさい等）・・・	37	7.8%
10.活用していない・関係ない・・・	214	45.2%
合 計	473	100.0%

- 問5. 貴社では、取引先や顧客との決済にあたって、今後ともさらに活用していきたい、もしくは今後活用をしたいと考えているキャッシュレス支払手段はありますか。以下の1～9の中から3つ以内で選んでお答えください。関心のない方は0とお答えください。

(選択項目)	(人数)	(構成比)
1.クレジットカード・・・	82	16.4%
2.デビットカード・・・	8	1.6%
3.スマートフォンによるQRコード決済・・・	68	13.6%
4.スマートフォンによるバーコード収納・・・	16	3.2%
5.電子マネー（交通系・流通系）・・・	26	5.2%
6.デジタル通貨（地域電子通貨・仮想通貨）・・・	8	1.6%

(選択項目)	(人数)	(構成比)
7.プリペイドカード・・・	1	0.2%
8.口座振替（自動引落）サービス・・・	47	9.4%
9.電子記録債権（でんさい等）・・・	62	12.4%
10.まったく関心がない・関係がない・・・	182	36.4%
合 計	500	100.0%

「『世界を変える起業家』ビジコン in さいたま2018最終審査会」開催

平成31年1月25日（金）、浦和コミュニティセンター多目的ホールにて、公益財団法人さいたま市産業創造財団の主催で「『世界を変える起業家』ビジコン in さいたま2018」ファイナリストによるビジネスプラン最終審査会が開催されました。

「さいたま発の新ビジネスが、世界を、業界を、地域を変えていく」をテーマに62プランがエントリーし、当日最終審査会では10名のファイナリストがプレゼンテーションに挑みました。厳選なる審査の結果、5名の受賞プランが決定いたしましたのでご紹介いたします。

公益財団法人さいたま市産業創造財団は、中小企業者及び創業者の皆様の支援を行うとともに、地域産業の振興及び豊かな市民生活の形成に寄与することを目的に都道府県等中小企業支援センターとして事業を展開しています。

川口信用金庫は2013年に業務協力に関する覚書を締結したことを契機として、成長支援事業への専門家派遣や出張相談会である経営課題解決に向けた個別相談会へのコーディネーター派遣などで連携を強化しています。

当金庫は、「『世界を変える起業家』ビジコン in さいたま2018」において協賛団体として、川口信用金庫賞の贈呈などで参加しており、今後も地域密着型の金融機関として、起業を含めた中小企業支援を積極的に進めてまいります。



「世界を変える起業家」

ビジコン in さいたま2018

さいたま市産業創造財団の主催で行われた「世界を変える起業家」ビジコン in さいたま2018の受賞者が決定しました。

川口信用金庫は協賛金融機関として参加しております。川口信用金庫賞として受賞された企業のみなさまをここでご紹介します。

川口信用金庫は、地域で創業を目指す起業家の皆様を、今後も積極的に支援してまいります！

主催者賞受賞者一覧(敬称略)

【グランプリ】

女性の悩みを解消する軽量・高品質「リアルエアーウィッグ」の開発販売



株式会社HP 松本 祐志 氏
所在地：さいたま市北区宮原町4-21-1
電話：048-661-8088 FAX：048-661-8089
E-mail：eigyo@handp.co.jp
http://www.rakuten.co.jp/h-and-p/

当社は、ライトアップの小売問屋部門として1996年に設立し、2000年からはWigを主力商品として製造販売を続けてきました。そのなかで2014年より試行錯誤をしながら開発を続け、2017年に発売した新商品が「リアルエアーウィッグ」です。一般的に「有名メーカーの高級ウィッグ＝高品質」と思われがちですが、決してそうとは限りません。世界的に見ても当社製品のような高品質・低価格のウィッグは存在していないため、今後はアジア市場、ヨーロッパ市場参入も視野に商品展開を図っていきたく考えています。

賞名	企業名	氏名	プラン名
グランプリ	株式会社HP	松本 祐志	女性の悩みを解消する軽量・高品質「リアルエアーウィッグ」の開発販売
地域を変える起業家賞	株式会社シンミドウ	笹田 知弘	地方出身学生と地方企業を結び就職動画サイト「ゆーなび」
女性起業家賞	有限会社福祉ネットワークさくら	横山 由紀子	障害者の「働くチカラ」発掘事業～誰もが社会でいきいきと働くためのフィールドづくり～
若手起業家賞	emole株式会社	澤村 直道	emole～やりたいを実現するコミュニティ～
審査員特別賞	株式会社キッズライト	片寄 貴之	あそびも、仕事も、趣味もできるキッズスペース「あそびラボ」

【地域を変える起業家賞】

新卒学生を採用したい地方企業と、東京在住の地方出身学生を結びつける新卒採用サイト「ゆーなび」を利用した企業と学生の就職マッチングサービスの提供



株式会社シンミドウ 笹田 知弘 氏
所在地：さいたま市大宮区桜木町4-244-1 都築ビル2階
電話：048-657-4343 FAX：048-657-4848
E-mail：info@sinmido.com
https://www.sinmido.com

新卒採用支援の仕事は11年間取組んできた中で、東京在住の地方出身学生から「地元でUターン就職したい気持ちはあるが実際には難しい」という悩みの声を数多く聞いてきたことがビジネスプラン誕生のきっかけとなりました。ビジネスモデル特許を取得した「都内在住の求職者と地方企業を、録画動画を使って結びつける」という仕組みを使い、新卒学生と地方企業を結びつける新卒採用マッチングサービスを展開します。新卒・中途の両面で、採用の新しいカタチを、私たちはさいたま市から発信していきます。

【女性起業家賞】

就労トレーニング型放課後等デイサービス、介護施設への就職に特化した就労移行支援事業所の経営



有限会社福祉ネットワークさくら 横山 由紀子 氏
所在地：さいたま市浦和区上木崎6-9-3
電話：048-831-1079 FAX：048-831-7701
E-mail：info@net-sakura.jp
http://www.net-sakura.jp/

弊社は放課後等デイサービス就労トレーニングにより社会性を身につけ、一般企業での就労を目指す、障がいのある中学生～高校3年生を対象にした就労トレーニング型施設と、障がいのある18歳以上の方を対象とし、介護施設での就労を目指す介護施設への就職に特化した就労移行支援事業所の経営を行っています。今後は就労の定着、小学生、未就学児へのサービス拡大など、未就学から既存高齢者サービスの終末期に至るまで継続して弊社が関わることでより障がいのある方が安心して人生を送ることへの手助けをしてまいります。

【若手起業家賞】

新規事業立ち上げや団体設立、店舗の出店等やりたいことがある人が実現したいプロジェクトを掲載することで想いに共感した人が集められるサービスemoleの提供



emole株式会社 澤村 直道 氏
所在地：東京都府中市府中町2-13-6 ロフティウッド204
電話：090-2817-0723 FAX：なし
E-mail：naomichi-sawamura@emole.jp
https://emole.jp/

クラウドファンディングやLive映像配信サービスなど、個の挑戦をサポートする様々なサービスが生まれる一方で、「立ち上げ期の仲間が集まらない」「何かを始めたいがやりたいことがわからない」という課題は未だに多く存在します。こうした課題に注目し、あらゆるジャンルで挑戦する人たちの取組を可視化していくことで、挑戦に共感する応援者、支援者、メンバーを集められる「emole」というサービスを展開しています。今後はプロジェクトの活動ログや個人の実績をデータとして、ベンチャーキャピタルや企業に提供してまいります。

【審査員特別賞】

「あそびも仕事も趣味もできるキッズスペース」をコンセプトに、キッズスペース・ワーキングスペース・レンタルスペース・お子さまの一時預りサービスを提供できる店舗の運営



株式会社キッズライト 片寄 貴之 氏
所在地：さいたま市中央区上落合8-3-26
電話：048-708-8451 FAX：なし
E-mail：katayose@kidslight.jp
https://www.kidslight.jp

あそびラボは、小学生の頃の「もっと広い場所でもっとたくさんのプラレールで遊びたい!」という思いが出发点です。自分に子供が生まれ、実家から当時のプラレールを持ち帰って子供と一緒に遊ぶうちに当時のことを思い出し、「同じような思いの子供たち、保護者の方もいるのでは?」と考え、月1回程度のイベントからスタートしたものです。今後は学童保育や学習塾事業を立ち上げ、0歳から12歳までの子育て家庭にサービスを提供していきたく考えています。

◎川口信用金庫賞「主催者賞受賞の皆さまを本紙景況レポート紙面上にて、ご紹介します」

企業レポート

大栄企業有限会社



設立 昭和62年7月1日
取締役 長谷川 孝一
資本金 300万円
従業員数 9名
本社・工場 さいたま市見沼区大字膝子802番地3
TEL 048-684-5887
FAX 048-686-2341
事業内容 重量機械運搬・据付工事業
各種クレーン・フォーク作業



大和田支店

住所 さいたま市見沼区大和田町1丁目1431番地
TEL 048-686-3450 (代)



阿部支店長



【企業概要】

大栄企業有限会社は、特殊大型機械運搬・据付を主たる業として、昭和62年7月に設立された創業31年の営業実績がある老舗企業であります。当社は各種事業認可を取得しており、プラント設備・空調設備・空調ダクト等の産業設備、工作機器等について工業用機械設備の運搬・据付から施工、試運転調整までの一貫作業を行っております。また、工場内のレイアウト変更から産業用機械の解体撤去、メンテナンスまで規模の大小を問わず一括して引き受けることができます。

さいたま市見沼区に自社メンテナンス工場を持ち、ベテラン社員8名が日本全国を営業エリアに3～5班編成で運搬しております。当社は精密機械の設置という特殊技術を持ち、取引先から毎月多くの作業依頼を受けております。

【経営者よりメッセージ】

当社は、重量物運搬・据付・解体撤去工事のプロ集団です。工場などのラインや設備、重量物、拡大品などを運搬から据付まで通して一貫した工事を全て対応させていただいております。ご依頼いただければ運搬から設置、メンテナンスまで、運搬に関するあらゆる業務を一本化して産業用機械の運搬・設置を効率化させることが可能になります。経験豊富な社員がお客様のご要望にあわせて、各種自社車両でフレキシブルに、かつ安全に柔軟な対応ができる点が強みです。

これからも地域に根ざし、お客様に選ばれる企業として成長し続けて参ります。

有限会社クラセキ



設立 昭和52年10月
代表取締役 伊藤 裕治
資本金 300万円
従業員数 2名
本社 さいたま市南区内谷1丁目2番23号
TEL 048-863-3607
FAX 048-863-2911
事業内容 トロウエルの製造・販売



取扱品「トロウエル」

武蔵浦和支店

住所 さいたま市南区沼影1丁目2番16号
TEL 048-866-3611 (代)



小糸支店長



【企業概要】

有限会社クラセキは、現代表の実父である伊藤治道氏が昭和47年7月現住所にてトロウエル（土間のコンクリートを平らにする仕上げマシン、通称機械ゴテ）の製造販売元として創業し、平成29年に現代表である伊藤裕治氏が事業を継承致しました。

当社は、建設作業における省力化・合理化・安全ニーズに応えるべく、常に課題と向き合い研究・開発を行っております。取扱商品である「トロウエル」とは、建設現場の土間施工作業で、ムラ取り（不陸調整）作業と最終工程のコテ仕上げ作業を素早く且つ美しく出来る機械であり、取引先各社様からも高い評価を受けております。当社はこの「コンクリート均し」の技術において、他社には負けない自信と誇りを持っております。

【経営者よりメッセージ】

当社は、建設現場で働く皆様の期待・ニーズに応えるべく、様々な課題と向き合い皆様と共に成長して参りました。

建設現場においては、決められた工期の中で天候状況にも影響を受けながら作業を正確かつ迅速に行わなければなりません。そんな建設現場で働く皆様と同じ目線に立ち、私達が今出来る事を最大限に皆様に還元して参ります。

本製品に関してのご意見、ご用命がございましたら何なりとお申し付け下さい。

※当金庫お取引先企業を順次ご紹介いたしております

トピックス

●「かわしん経営塾」セミナー開催

「かわしん経営塾」は、経営者の皆様の企業経営力強化と後継者育成をお手伝いするとともに、地元中小企業の発展に寄与し地域経済の活性化へと繋げることを目的に開催しています。

平成31年1月16日（水）から平成31年2月6日（水）まで、埼玉県よろず支援拠点コーディネーターを講師に迎え「人材不足解消！良い人材に選ばれる会社になる」・「失敗例に学ぶ事業承継の進め方」をテーマに5ヶ所の会場でセミナーを開催いたしました。これからの労働市場の変化を踏まえた人材育成の重要性など、今後の企業経営に役立つ内容で、合計135社の企業が参加し好評をいただきました。



●「彩の国ビジネスアリーナ2019」開催

平成31年1月30日（水）、31日（木）、さいたまスーパーアリーナにて国内最大級のビジネス展示会「彩の国ビジネスアリーナ2019」が614社の参加により盛大に開催され、2日間で17,192名が来場しました。

当金庫からも26社の取引先が出展し、積極的なビジネスマッチングの機会として多くの商談が行われました。



●「補助金活用セミナー」開催

平成31年2月15日（金）、本店10階スカイホール「絆」で埼玉県よろず支援拠点コーディネーター村岡滋氏を講師に迎え「補助金申請書をどうつくるか？」をテーマにセミナーを開催いたしました。76名が参加し補助金の申請ポイントについて分かりやすく解説していただき、今後の補助金申請に役立つセミナーでした。当金庫は個別相談を継続して実施しております。





発行. 川口信用金庫
地域産業支援課

〒332-8686 埼玉県川口市栄町3丁目9番3号

T E L : 048-253-3333(代表)

HPアドレス : <http://www.shinkin.co.jp/ksb/>